

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年12月 5日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	換気空調系廃棄物処理区域排風機(A)の点検において、ギヤカップリングカバー(モーター側)オイルシールに、経年劣化による割れが認められたため、当該オイルシールを交換・修理。	GⅢ	12月1日
2	1号機	換気空調系原子炉建屋排風機(A)流量調整装置(以下、「ダンパー」という)操作器において、操作器シリンダー部からの空気漏えいにより、ダンパーが開度73%より閉まらないことが認められたため、当該操作器シリンダー部を点検・修理。 なお、排風機運転時のダンパーの開度は、約50~60%に制御しているため、原子炉建屋排風機(A)を運転できないことから、原子炉建屋排風機(B)を運転し、原子炉建屋の換気を行う。	GⅢ	12月1日
3	その他	南防波堤上部工補修工事において、組み立て途中であった作業用足場が高波浪により損壊し、当所港湾の海中に落ちていることが認められたため、海中にある足場材を回収する。 なお、港湾の外の海中には足場材が落ちていないことを確認している。	GⅢ	11月28日